

基本仕様書

1 件名

ホームページリニューアル業務委託

2 目的

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター（以下「当センター」という。）のホームページは、平成 30 年度に現行ホームページを導入してから、7 年程度経過しており、その間、適宜コンテンツを充実させながら、運用してきた。

しかし、近年のデジタル化の進展に伴い、患者やその家族、医療・研究関係者、就職希望者等、多様な利用者がパソコンやスマートフォン等のさまざまなデバイスから当センターの情報を取得する機会が増加してきていることを踏まえ、より効果的に発信し、見やすく、利便性の高いホームページを実現するため、全面的なリニューアルを行う。

3 現状のホームページの主な課題

- (1) 当センターが病院なのか研究所なのか、分かりにくい
- (2) 階層が深く、古い情報や同じ情報が分散しており、利用者が求めるページへたどりにくく見にくい
- (3) トップページメニューが多く、コンテンツが埋もれている
- (4) 配色、フォントの大きさやアイコンのスタイルの統一感がない
- (5) スマートフォン等の普及に伴う、レスポンスデザインの対応が不十分で、モバイルファーストになっていない
- (6) ウェブアクセシビリティの対応が不十分
- (7) CMS を採用しているものの、編集が出来ない項目が複数存在するため、タイムリーに更新ができない

4 方針

利用者だけでなく、関連情報を探している方も含め、幅広い方々が効果的に当センターのホームページにたどり着き、必要な情報にスムーズにアクセスでき、目的を達成できる、より利便性の高いホームページを実現し、当センターの知名度向上にも寄与することを目指す。

5 対象となるホームページ

- (1) <https://www.tmghig.jp/>（法人ホームページ）
- (2) <https://www.tmghig.jp/hospital/>（病院ホームページ）
- (3) <https://www.tmghig.jp/hospital/en/>（病院英語ホームページ）
- (4) <https://www.tmghig.jp/research/>（研究所ホームページ）
- (5) <https://www.tmghig.jp/research/en/>（研究所英語ホームページ）
- (6) <https://www.tmghig.jp/kango/>（看護部ホームページ）
- (7) <https://www.tmghig.jp/tavi/>（TAVI ホームページ）

6 業務の範囲及び委託期間

- (1) ホームページの作成
 - ① 当センターホームページの統合・構築
 - ② トップページや各カテゴリ別ページ等の企画・提案・コンサルティング
 - ③ 現行ホームページから新ホームページに必要となるデータ移行
 - ④ 制作開始前の詳細打合せ（要件定義）及び制作進行管理
 - ⑤ 新ホームページの構築に必要な写真等の撮影および編集

- ⑥ CMS の導入・構築
- ⑦ 検索エンジン最適化 (SEO 対策) の実施
- ⑧ 操作マニュアルの作成及び操作研修の実施
- ⑨ その他、当センターにとって有益となる独自提案

(2) 履行期限

契約締結日から令和 8 年 5 月 31 日まで

7 ホームページ作成業務の基本要件

- (1) 現行サイトの分析を行い、リニューアルの目的や方針等を勘案したうえで、利用者にとって利便性を最優先とするサイト設計を行うこと。また、検索流入の向上を図るため、検索エンジン最適化 (SEO) を考慮した設計を行うこと。
- (2) 現行サイトのすべてのページ構成を精査し、不要または統合が適切と判断される場合は提案を行い、当センターと打合せのうえ、サイト設計を実施すること。
- (3) 法人部門、病院部門、研究所部門の連携が取れており、各トップページは、活動内容、成果および特色が十分に伝わるようにすること。
- (4) 法人部門・病院部門・研究所部門について、各ターゲット（患者、医療関係者、研究者、就職希望者等）に応じた情報設計にすること。
- (5) ホームページ全体として、標準化・統一化されたページデザインとすること。
- (6) 患者さま、医療・研究関係者、就職希望者等からの視点で使いやすいホームページであること。
- (7) 写真やアイコンを効果的に配置し、閲覧者の視覚に訴えるものであること。
- (8) 写真等の素材については、必要に応じて撮影・編集すること。
- (9) ページは回遊性を高める構成にし、グローバルナビゲーションのほか、ローカルナビゲーションやサブサイトリンクバナー、パンくずリストの設定など、トップページやメニューページ、末端ページから複数の導線でアクセスできるよう、操作性に配慮して設計すること。
- (10) ホームページ全体を通じて、閲覧者がストレスを感じることがないように、分かりやすさ、見やすさ、表示速度を確保し、原則 3 クリック程度で欲しい情報が得られるものとする。
- (11) サイトマップを作成すること。
- (12) ウェブアクセシビリティに配慮し、日本工業規格 JIS X 8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針-情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第 3 部：ウェブコンテンツ」の等級 AA に準拠することとし、高齢者・障害者が利用しやすいものとする。
- (13) 厚生労働省が公開している医療広告ガイドライン・医療機関ホームページガイドラインに準拠して作成すること。
- (14) 既存コンテンツの移行に際して、医療広告ガイドライン・医療機関ホームページガイドラインに抵触する部分については当センターへ連絡のうえ修正を行うこと。
- (15) 医療広告ガイドライン・医療機関ホームページガイドラインに基づいて修正した箇所及び修正根拠を一覧にして納品物として提出すること。
- (16) 専門的な ICT の知識を必要とせず、職員が簡単に編集・更新を行えることを基本とした CMS を導入すること。
- (17) レスポンシブデザインとし、単一のファイル作成でパソコン、スマートフォンやタブレット端末等異なるデバイスに対して最適な状態で表示されるよう作成すること。その際は、見やすさ、操作性及び表示速度を優先としたデザインとするとともに Google Maps 等と連携したナビゲーション機能を備えること。
- (18) 閲覧者が使用するブラウザは以下のものを想定しており、これらのブラウザに対してレイアウトが崩れないように作成すること。なお、バージョンは企画提案時点での最新版での正常動作を保証すること。

<パソコン向け>

・Microsoft Edge・Firefox・Google Chrome・Safari

<スマートフォン・タブレット向け>

・iPhone/iPad 及び Android の標準ブラウザ

- (19) 利用者が最短で目的の情報にたどり着く事ができるよう、フリーワード検索などのサイト内検索機能を実装すること。
- (20) ウェブサイト閲覧時に、視覚的ニーズに応じて文字サイズ、背景色および音声での読上げを各設定で変更できる機能を実装すること。
- (21) SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）との連携機能を備えること。
- (22) 全ページについて、訪問者数や滞在時間、ページビュー数等の詳細ログが取得できるシステムを導入すること。また、検索ワード、アクセス解析ができるような機能を有すること。
- (23) 法人および病院部門のホームページには、多言語対応が可能な自動翻訳機能を実装すること。研究所の英語版ホームページは、日本語版ホームページに準じて作成すること。新規ページの原稿は当センターよりデータにして支給する。
- (24) CMS の構築について
 - ① CMS の選定については、セキュリティを重視し、システムの安全性に万全を期すこと。
 - ② ページの新規追加が容易であること。
 - ③ 作成中のコンテンツを確認しながらページの作成を行えること。
 - ④ 必要なテンプレートは新規作成すること。
 - ⑤ ページの公開日時及び非公開日時が指定でき、自動処理されること。
 - ⑥ 公開・承認機能を有すること。
 - ⑦ ユーザー名・パスワードによりシステムにログインできること。
 - ⑧ 各ページの更新、新規作成については、当センターの職員が部署単位で担当し更新・作成を行うため、CMS アカウントは 10 個以上作成・使用できること。
 - ⑨ 管理画面より CMS 操作ユーザーの登録及び変更が出来ること。
 - ⑩ 当センターが指定した者以外からは CMS にアクセスできないよう環境を構築すること。
 - ⑪ リンク設定が可能であること。
- (25) サーバー環境について
 - ① サーバー情報

サーバーは、オンプレミス型は対象外とし、すべての機器を当センター外に設置すること。常時ホームページのコンテンツ容量及びアクセス数増加に適した構成となる提案をすることとし、アクセス集中時に応答速度を良好に維持できるように適切なリソースを確保すること。また、サーバーの維持管理等は、すべて受託者が行うものとする。
 - ② 稼働時間及び稼働日程

24 時間、365 日運用が可能なシステム構成、社内体制を整えること。やむを得ない理由により、稼働を停止する場合は、事前に協議すること。
 - ③ リニューアル作業期間中のテスト環境

公開前まではテスト環境を準備して、デザインの調整・確認、CMS の仕様環境整備を行うこと。
 - ④ アクセスログ解析サービスの利用

実際のアクセス解析サービスの利用できることとし、各ページのアクセス件数、アクセス元、リアルタイムデータが把握できること。
 - ⑤ 緊急時に、継続して又は迅速にサービスを提供できること。
 - ⑥ 問い合わせ対応

ホームページに関する運用サポート及び不明点のサポート対応（電話・メール）を行うこと。対応時間は原則平日（土、日、祝日、年末年始を除く）9 時～18 時とする。ただし、緊急時はこの限りではない。
 - ⑦ データバックアップを随時実施し、適切なデータ保護措置をとること。

- ⑧ ファイアーウォールの設置など第三者からのアクセスに対し十分な安全対策を講じること。
- ⑨ 受託者は、毎年更新するSSLサーバー証明書発行のための認証を遅滞なく行い、認証後は発行された証明書のスクリーンキャプチャー又はそれに類するものを速やかに委託者へ送付すること。
- ⑩ リニューアル後のドメイン名は別途通知する。
- ⑪ サーバー移行に際し、現在適用中のOV (Organization Validation) SSL 証明書の更新作業を支援すること。

8 運用支援

- (1) ホームページの運用を円滑に進めるためのアドバイス、最新技術の提案などの支援を行うこと。

9 セキュリティ対策

- (1) サーバーの管理・保守、CMS の定期的なバージョンアップなどの管理について、コンピューターウイルス、不正アクセス、ホームページ改ざん等の外的な脅威に対する防止策について万全の対策を講じること。
- (2) SSL 暗号化通信に対応させること。
- (3) その他、仕様書に記載なく必要と考えられる対策について提案すること。

10 納品

- (1) 再構築後のホームページ一式（システムを含む）
- (2) 画像・写真等の素材ファイル一式
- (3) サイト設計書、サイトマップ
- (4) 操作マニュアル（電子媒体・冊子両方）
- (5) 医療広告ガイドライン・医療機関ホームページガイドラインに基づく修正箇所一覧
- (6) 納品された成果物が本仕様と反し、不備がみとめられた場合、受託者事業者は速やかに不備を解消し、修正した成果物を再度納品すること。
- (7) 修正が生じた場合の費用は、受託者が負担する。

11 本件から除外するページ

以下の部門のページについては、本件制作から除外するものとする。しかし、リンクが出来るような構成にすること。リンクについては、現在のホームページを参考にすること。以下に記載がないものについては都度協議の上、決定すること。

病院部門

- ① 健康長寿イノベーションセンター 臨床開発ユニット「HAICの詳細ページ」
(<https://www.haic.jp/>)
- ② 認知症支援推進センター「独自ページ」
(<https://siencenter.jp/>)
- ③ 老年学情報センターホームページ
(<https://www2.tmig.or.jp/library/>)

研究部門

- ① 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム「チーム独自ホームページ」
(<https://tmigsp.org/>)
- ② 大都市社会関係基盤研究「プレシニアのためのライフスタイルチェック」
(<https://tmigsp.org/>)
- ③ プロテオーム研究「テーマ独自ホームページ」
(<https://tmig-proteome.org/>)

- ④ 分子老化制御研究「テーマ独自ホームページ」
(<http://www.aging-regulation.jp/>)
- ⑤ 高齢者がん「テーマ独自ホームページ」
(<http://www.ttaggg-rtgp.org/>)
- ⑥ 神経病理学研究（高齢者ブレインバンク）「テーマ独自ホームページ」
(<http://www2.tmig.or.jp/brainbk/>)
- ⑦ ソーシャルインクルージョン「テーマ独自ページ」
(https://note.com/tmig_inclusion)
- ⑧ 板橋お達者健診
(<https://square.umin.ac.jp/otassha/>)
- ⑨ JAHEAD（全国高齢者の健康と生活に関する長期縦断研究）「調査のホームページ」
(<https://www2.tmig.or.jp/jahead/contents/results.html>)
- ⑩ 業績検索
(<https://research-tmghig.jp/search/index.html;jsessionid=93273B7C88DAB5917DC1E4E113AC4135?lang=ja>)

12 支払方法

履行完了後、一括払い。履行完了の検査が完了し、適正な請求書を受領した翌月末振込払いとする。
税法の改正により消費税等の税率が変動した場合には、改正以降における消費税等相当額は変動後の税率により計算する。

13 公開後の運用保守

本業務で構築する新ホームページの運用保守契約については、本業務受託者と同一の業者と協議のうえ別途締結するものとする（サーバーの維持管理、利用料も含む）。

14 その他

- （１）詳細な業務内容については、受託者として選定された者と協議の上決定するものとする。
- （２）本業務の実施にあたっては、当センターと十分な連絡・調整を行い、円滑な業務遂行を図るものとする。
- （３）制作打合せに際しては、議事録を作成すること。
- （４）本業務に基づき作成されたコンテンツ（画像、写真を含む）に関する全ての著作権は当センターに帰属するものとし、当センターは事前の連絡なく、加工、修正及び２次使用できるものとする。但し、CMS等のパッケージは含まない。
- （５）著作権や商標権など他者の権利を侵害しないように留意すること。
- （６）人種・民族・国籍・宗教・障がい・性別・ジェンダー・マイノリティ・職業・同和問題など、あらゆる領域において差別・偏見を助長する表現は行わないこと。
- （７）業務の実施にあたり個人情報など保護すべき情報を取り扱う場合は、取扱いについて万全な対策を講じること。
- （８）業務に際し必要な一切の経費は当初の契約金額に含むものとする。
- （９）業務実施に際して、当センターの指示があった場合には、その指示に従い作業を進めるとともに、当センターはいつでもその作業状況の報告を求めることができるものとする。
- （１０）検収後１年以内に発見された納品物の契約不適合については受託事業者にて無償で改修すること。
- （１１）本仕様書に定めのない事項については、その都度協議の上決定するものとする。

担当：総務課総務係広報担当